



Meito 3年進路だより

2023/04/26

No.01

名古屋市立名東高等学校進路部

3年生のみなさん、こんにちは。いよいよ「受験生」ですね。準備はできていますか？

早くも高校生活をまとめる最終学年となりました。高校3年生は、受験だけではなく、学校行事に、部活動にと、なにかと忙しいです。担任や副担任の先生方はもちろん、わたしたち進路部員をはじめ「ALL Me i t o」の力で、夢に向かって歩みを続けるみなさんの背中を押していきたいと思っています。よろしくお願いします。



◇◇◇ 2023年度入試（国公立大）の結果 ◇◇◇

3月に卒業した名東生の受験結果の集計も終わりました。以下におもな国公立大学の結果をお伝えします（推薦入試での合格者も含む）。**国公立大の合格者は151名でした。**なお、カッコ内の数字は浪人生の数です。

名古屋大 14名（2）

文学部2 教育学部3（1） 経済学部1 情報学部2
理学部1 医学部（保健）2 工学部3（1）

京都大 1名（1） 文学部1（1）

北海道大 2名（1） 東北大 2名（1）

大阪大 4名（2） 基礎工学部1（1） 工学部2（1） 歯学部1（1）

東京工業大 2名（1） 東京外国語大 2名（1） 神戸大 3名（1）

筑波大 1名（1） 広島大 2名（1）

名古屋工業大 9名（2） 愛知教育大 12名（1）

名古屋市立大 20名（1）

経済学部5（1） 芸術工学部1

人文社会学部5 看護学部5 総合生命理学部2 データサイエンス2

愛知県立大 17名（1）

外国語学部9 教育福祉学部3 日本文化学部3 情報科学部2（1）

岐阜大 11名（6） 三重大 4名（1） 静岡大 2名 静岡県立大 1名

信州大 6名 富山大 5名 金沢大 1名 福井大 1名 滋賀大 2名（1）

国際教養大 1名（1） 東京都立大 5名（2） 大阪公立大 4名 など



◇◇◇◇ これから受験に臨むにあたって ◇◇◇◇

① 学校の授業と学校のテストを大切に

受験当日までにみなさんが最も多くの時間を費やす学習時間は、間違いなく学校での「授業」です。授業に集中することこそ、いちばん大切な受験対策となるのです。そして、授業をさらに活かすためには、たとえば英語・国語についてはしっかりとした予習、数学・理科・地歴・公民については復習と反復練習が必要です。毎日の小さな努力の積み重ねが、1年後に大きな力となります。当たり前ですが、授業内容を問う定期考査・実力考査ができなくては合格は勝ち取れません。その延長上に、大学入試があるのです。

② 科目を絞らない・目標校はひとつ上を目指して

南山大学の合格者は今年ものべ250名近くに上りましたが、合格した人の多くは、科目負担の多い国公立大志望の人たちでした。科目を早くに絞った方がその教科を仕上げられると思いがちですが、そうではないようです。入試の倍率をみても、明らかに科目数が少ない方の倍率が高くなっています。

安易に科目を少なくするとその中で勝負するのは実は大変です。また、普段の学校のテストでも、これは手を抜いていい教科だ、だという気持ちでやっていると勉強に対する姿勢もおおのずとそうになってしまうのではないのでしょうか。また、多数の教科をやっていれば受験校の選択肢も増えるので、メリットも大きいでしょう。

③ 最後まで第一志望をあきらめない！

毎年、入試が終わって感じるのですが、最後まであきらめないことはとても大切。今年も多くの先輩が、3月入試で合格を勝ち取りました。左ページで現浪合わせて151名の名東生が国公立大学に合格したと書きましたが、そのうち、25名が中期・後期での合格です。最後まで粘ることで報われたということになります。また、共通テストで多少合格ラインに届かない人でも、2次試験で挽回して見事合格した人もたくさんいます。最後まで第一志望にこだわって受験勉強を続けていきましょう！

④ 友だちとお互い励まし合おう！

『合格体験記』を見ると、多くの生徒が「友達は私にとってライバルであり、仲間でした。その仲間に何度も救われました」とか、「励まし合える友達がいたことで、ともに受験を乗り越えられました。友達と笑い合ったり、話をしたりすることで、ストレス発散できます」と書いています。

やはり最後に頼れるのは、名東高校で3年間を共に過ごしてきた仲間です。「チーム名東」として、「名東ファミリー」として、先輩たちのようにお互い刺激し合って高め合ってください。そして、1年後にはみごと希望する大学の合格を勝ち取り、先輩たちのように晴れやかな表情で名東高校を卒業してほしいと思っています。

◇◇◇ 模試を受ける際の注意点 ◇◇◇

① 試験時間を守って受験しよう

くり返しますが、**模試は自分のためにやるもの**です（**自宅受験であっても、不正行為は厳禁!**）。**入試本番を意識して時間配分などをシミュレーションしてください。**

入試は定められた試験時間のなかで、与えられた問題を解くことが求められます。所定の試験時間のなかで問題が解けなければ、意味がありません。今年1月に実施された共通テストを見ると、問題内に掲載されているグラフ・地図・写真・文章などの読み取る資料の量が増加しています。複数の資料から必要な情報を試験時間内に迅速に整理・考察し解答する力が求められているのです。ですから、どう時間を配分するのか、いまのうちから練習してください。勝手に「延長戦」に突入してはいけません（共通テストは情報量は多いですが、時間をかけてやればそれほど難しい問題ではありません）。

逆に、早く終わったからと言って、他の科目の問題に移るのもよくありません。試験時間いっぱい粘る、最後の1分まであきらめない、そういう練習もしてほしいのです。

② 自己採点できるように、自分がマークした番号にチェックを入れよう

実際の共通テストでは、問題冊子に記録した自分の解答をもとに自己採点を行い、その結果で出願する志望校を決めます。マークシートの記入ミスや問題冊子への転記漏れがあると、自己採点の結果と実際の得点とに差ができてしまいます。こうなると、適切に志望校に出願することができなくなってしまいます。**自己採点と実際の得点とズレがないか、今回の模試から練習しておきましょう。**

可能であれば、復習の時のために、次のことをやるのも、おススメです。

もし自信を持って④を選んだら、④に◎をつける。正答が④であれば、解説はチラッと読めばいい。もし③と④で悩んで（こういうことはよくあります）④を選んだら、④に○、③に△をつける。正答が④であっても、なぜ④に自信を持てなかったのか、なぜ③を排除できなかったのか、そこを解答・解説を読むことによって正確な知識をインプットしよう。解答・解説を活かしてこそ、模試の意味があります。

③ その日のうちに自己採点・復習をしよう

②のところで書いたように、終わったら、その日のうちに自己採点をしましょう。

また、河合塾の全統模試を受けると、「**模試ナビ**」を無料で利用することができます（通信料は負担していただきます）。「模試ナビ」では、スマートフォンやタブレット・パソコンを活用し、全統模試の「目標設定」「自己採点」「復習」「成績確認」をウェブ上で行うことができます。とくに、**模試終了後、河合塾講師による解説講義動画を視聴することができる点は、みなさんにとっても大きなメリット**でしょう。解説動画も、1問あたり5～10分程度の短尺動画となっており、登下校のバスや電車のなかでも復習することができます。復習をくり返し行うことで実力がついてきます。

④ 受験届には、志望校をたくさん書こう

模試では、受験届に志望校を複数書けるようになっています。せっかくなら、すべての欄を埋めて、今後の検討材料にしよう。

国立大志望の場合は、前期・後期2校は書いておこう。私立大学は、同じ大学・同じ学部であっても、一般・共通テスト利用・共通テスト併用（「共通テスト利用」と「共通テスト併用」の違いは分かっていますか？）で結果が変わってきます。本気でその私大をめざすのであれば、すべての方式を書いてみましょう。

また、**記述模試で、二次試験が小論文や実技のみの大学や、私立共通テスト利用を書いても、判定は共通テスト模試を使用するだけなので、意味がありません。**注意しましょう。

⑤ 偏差値や判定には、惑わされないようにしよう

5月の模試は、一般的に2月の模試に比べ、偏差値も判定も悪くなります。それは、浪人生が受験するためであり、がっかりする必要はありません。ましてや、志望校を下げる必要もありません。**粘り強く勉強し続け、11月の模試でC判定が出ることを目標にしましょう。**成績が返却されたときに、C判定まであと何点取ればいいのかを見ると、目標になると思います。逆に5月の模試でよかった人は、志望校のランクをもうワンランク引き上げてもよいのでは？ 下に、この春に卒業した生徒の声を紹介します。

最後になりますが、自宅受験の生徒は**模試提出の締め切りは必ず守ってください。**多くの人に迷惑をかけることになります。そこも配慮できる、素敵なお大人になろう。

先輩からのメッセージ～『合格体験記 2023』より～

■「現役生は最後まで伸び続ける」というのは、本当です。最後の模試よりも本番の方が圧倒的に点数が高かったです。夏に成績が落ちて、この言葉は嘘かと思いましたが、諦めないで良かったです。一度もA判定を取ったことがない自分でも受かりました。皆さんも試験終了の合図がされるまで諦めないでください。結局、最後は勉強をするための気合いと、その大学への思いの強さが勝ちます。君ならできる！応援してます。頑張ってください！！
(名古屋大学に合格した生徒)

■第2回全統模試について

6月に申込みをしますので、夏休みの予定に入れておいてください。

《今後の模試の予定》… ともに「学校」を会場として模試ができるよう準備を進めています

◆第2回全統共通テスト模試 8月 4日 (金)

◆第2回全統記述模試 8月25日 (金)

*記述模試は2次試験・私大受験向けの模試です。ぜひ受験をしてください！！